

## 2022 年度 第 6 回理事会 議事録

日 時：2023 年 3 月 17 日（金）13:00～14:10

場 所：ハイブリッド会議（オンライン及び機械振興会館 6 階 65 会議室）

出席者：23 名（理事 21 名、監事 0 名、来賓 2 名、オブザーバー 2 名、事務局 1 名）

（会長）植田昌克 （副会長）菊地義典、池滝重隆

（常務理事）辻 勇、田中文彦、田口哲也、井田斉昭、加納孝樹

（理事）新村徳弥、菊地正人、岩崎真和、高橋丈助、松波俊宣、萩原寛佳、小原敏治

達 俊彦、大石敬一郎、藤島忠康、片山正典、寶角雅之、前川直人

（来賓）経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 横山博之様

係長 宮下晃一様

（オブザーバー）神崎高級工機製作所株式会社 常務取締役 飯田 勝様

株式会社ジェイテクトギヤシステム 取締役 松原潤治様

（事務局）本島浩美

### ご挨拶（植田会長）

今週初めにマスク着用の義務が緩和され、個人の判断に委ねられたこともあって、街中は人で溢れ、一気に春モードになった様相です。春の暖かさを感じて、冬ごもりしていた虫が外に這い出てくるこの時期を「啓蟄」と言いますが、コロナ感染が和らぎ、やっと本来の季節感を味わえるようになりました。昨日は WBC で日本がイタリアに快勝しいよいよ準決勝進出、韓国のユン大統領が来日し、日韓関係の改善へ。いろいろなことが好転しているようで、コロナ感染前の平常の毎日に早く戻れることを切に期待します。

さて、本日は理事会に続いて、ギヤカレッジの修了式が開催されます。思い返せばギヤカレッジ事業もコロナウイルス感染に翻弄されました。今年度もオンラインのみによる受講形式とせざるをえませんでした。本日、対面で修了式を迎えられますこと、何よりの喜びです。

本日もご多忙の中、経済産業省から横山課長補佐、宮下係長がご出席頂いています。どうぞ宜しくお願いします。

### ご報告（経済産業省 製造産業局 産業機械課 横山課長補佐様）

資料：最近の政策動向

横山課長補佐様より「最近の政策動向」についてご報告頂いた。

### 議 事

定款第 37 条に則り理事会決議を行った。同様に定款第 39 条に基づき、植田会長を議事録署名人に選任した。

### 議 題

1. 審議・承認事項
  - 1) 2023 年度事業計画・収支予算書の件
  - 2) 新規入会承認の件
  
2. 報告事項
  - 1) 2022 年度各委員会実績の件

- 2) 2023年度の事業スケジュールの件
- 3) その他

## 議 題 / 決定・検討事項

### 1. 審議・承認事項

- 1) 2023年度事業計画・収支予算書の件 資料 No. 1、資料 No. 2  
2023年度事業計画書について植田会長、収支予算書について井田委員長より説明を行った。  
※2023年度事業計画・収支予算書の件について、賛成多数により承認された。
- 2) 新規入会承認の件 資料 No. 3、資料 No. 4  
入会申込書2件について事務局と大久保歯車工業(株)の新村理事より説明を行った。  
※新規入会承認の件について賛成多数により承認された。

### 2. 報告事項

- 1) 2022年度各委員会実績の件 資料 No. 5  
事務局より2022年度各委員会実績について報告を行った。
- 2) 2023年度の事業スケジュールの件 資料 No. 6  
事務局より2023年度の事業スケジュールについて報告を行った。
- 3) その他  
(1) EMO視察について 資料 No. 7  
植田会長よりEMO視察コース、日程、費用について説明を行った。  
出席者に対し、ご意見を伺ったところ、航空運賃と現地の滞在費用の高騰という面で賛同者がほぼいなかった。最終的に来期の海外視察は植田会長一任で進めることとなった。  
  
(2) 経済産業省企業訪問のご報告  
小原歯車工業(株)小原社長より経済産業省経済産業政策局と産業機械課による企業訪問があり、歯車メーカーの視点からどういった政策が必要か、パートナーシップ構築宣言、ものづくり補助金、人件費増加による税制優遇等について意見交換を行った、との報告をいただいた。  
  
(3) 景況報告  
数社より事業の景況について報告をいただいた。
  - ・自動車の生産が現状に戻りつつある。土曜日にも出勤しラインの稼働をしている。
  - ・ロボット向けの受注が拡大している。航空機もコロナ前の生産ラインに戻りつつある。
  - ・取引先に対して価格転嫁、適正価格に協力を依頼しご協力をいただいている。
  - ・為替の円安、ウクライナ侵攻の影響によりヨーロッパの電気代高騰等の不安定により、当社は引き合いが順調である。
  - ・海外調達よりここ1年、国内調達に移行している影響で引き合いが増加している。
  - ・EVの試作の依頼が多い、オーバーホールはかなり入ってきている。
  - ・中国はEVに対する補助金が終わったようで一時より少なくなってきた。
  - ・小型のロボット、減速機の売上が好調に伸びてきている。

- ・ 今期はコロナ明けて7%アップの売上。減速機、ジャッキ部門に関しては好調。
- ・ 物流センターの立上げについて多くの引き合いをいただいている。

---

資 料

最近の政策動向

- 【資料 No. 1】 2023 年事業計画書
- 【資料 No. 2】 2023 年度収支予算書
- 【資料 No. 3】 日本パーカラライジング株式会社
- 【資料 No. 4】 株式会社つくば精工
- 【資料 No. 5】 2022 年度活動報告並びに今後の予定
- 【資料 No. 6】 2023 年度年間スケジュール(案)
- 【資料 No. 7】 海外視察日程 (案)、視察先概略

以上

---

2023 年 3 月 17 日

一般社団法人 日本歯車工業会

会長 植田 昌克

